

もっと豊かに暮らしたい

# G-NET じーねっと しが

滋賀県  
男女共同参画  
情報誌

vol.24  
2013 春号

「G-NETしが」とは…

滋賀県立男女共同参画センターの愛称で、「Gender-Network しが」の略。  
ジェンダー問題を見据えて、男女共同参画のネットワークを広げていこうという思いをこめたものです。



滋賀の大学生による座談会



G-NETしがフェスタ2012で  
活躍する学生たち

今、滋賀の若者たちは何を考える・・・

## 《 特集 》

### 「滋賀の大学生による座談会」

～若者たちの考えるライフプランは？～  
仕事は？  
結婚は？  
子育ては？  
滋賀の若者たちによる本音トーク！

### 「若者のための男女共同参画セミナー」

男女の対等なパートナーシップについて考える。

### 「滋賀県の若者への意識調査から」

平成23年度に県内の20歳代の男女を対象に実施された、男女共同参画に関する意識調査の結果を紹介します。



若者のための  
男女共同参画セミナー





# 特集 今、滋賀の若者たちは何を考える・・・

## 「滋賀の大学生による座談会」

平成生まれの若者たちが、社会人としての第一歩を歩み始めています。この春社会に出る若者たちは、自分たちの人生をどのように考えているのでしょうか。センター事業に関わってくれた若者たちの思いを聞きながら、若者にとっての男女共同参画の意義について考えます。

(座談会 平成 25 年 1 月 8 日 進行：滋賀県立男女共同参画センター所長 敬称略)



### 4月から社会人になる 今の気持ちは？

**所長** 4月から社会人として第一歩を踏み出されるみなさん、今の素直な気持ちをお伺いします。

**國光** 大学生のままがいいという思いもありますが、4月を見据えて、住む所などの準備を進めています。

**小嶋** 4月から小学校で働くことになっています。しっかり働けるか不安ですが、一日も早く、教師として働くことの魅力を見つけていきたいと思っています。

**小椋** 働くことについては、とても楽しみにしています。環境も大きく変わるので不安もあります。特に、人間関係などが気になります。学生のうちにできることを、今のうちにやっておきたいと思っています。

**宅間** 自由な時間が多い大学生活が終わってしまうという寂しさと、4月から社会人になるという不安や期待があって複雑な気持ちです。

### 「仕事をする、働く」 ということについては？

**所長** さまざまな思いの中で、社会人として「仕事をする」と「働くこと」について、みなさんの思いをお伺いします。

**小椋** 早く仕事をしたいという気持ちです。「自分がどれだけやれるのか？」を試してみたいです。



**國光** これまでは自分のことだけで、あまり社会的責任というものを考えない生活でしたが、教師になったら子どもを預かるという重い責任があります。「責任」ということについて、改めて考えさせられます。

**小嶋** 大学は人生の夏休みと言われることもありますが、それが終わってしまう寂しさと、社会人として責任をもってしっかりとしなければという思いでいっぱいです。

**宅間** まだ学生気分が抜け切れていない感じがします。社会人として責任をもってしっかりとやっていけるか不安な面もありますが、新しい環境の中で素直な気持ちでがんばっていききたいです。

**所長** 「責任」ということについて、みなさんからは強い思いが伝わりますね。4月からの自分の仕事についてどのようにお考えですか。

**小椋** 就活中は、結婚して子どもを産んでも仕事を続けていくという思いで仕事を選びました。仕事はずっと続けていきたいと考えています。

**小嶋** 小学生の頃に習った先生にあこがれて、小学校の教師になりたいと思っていました。やっとなれるという思いです。ずっと続けていきたいと考えています。ただ、どこかでつまづくのではないかと考えてしまうこともあります。まさに「期待」と「不安」が入りまじった感じです。

**國光** 教育実習や小学校でのボランティア活動に参加して、とてもやりがいのある仕事だと感じました。「先生になりたい」という熱意はすごくあります。重い責任があるだけに不安もありますが、実際に子どもたちの前に立ったら、子どもたちの成長のために最善を尽くしたいです。

**宅間** 就活の面接では、ありのままの自分を出せたことで採用をもらったと思っています。働きたいという思いを第一に笑顔を見てもらいました。自分らしさを大切にしながら仕事に前向きに取り組んでいきたいと思っています。

### 5年後、10年後のイメージは？

**所長** 5年後、10年後の生活をどのようにイメージされていますか？

**國光** 子どもがいると思います。パートナーには、2人で話し合っ、仕事を続けて欲しいと思っています。自分自身、子育てには大変興味がありますし、子育てや家事もしながら、仕事をがんばりたいです。僕の母親も働いていましたし、家族が楽しく生活できていました。夫婦で協力して十分やっていけると思います。

**小椋** まず、3年はしっかり働いてキャリアアップしたいと思っています。結婚しても子育てしながら働きたいです。私たちの世代では、パートナーに養ってもらおうというイメージはあまりないのではないのでしょうか。夫婦共働きで、子育てもしていくというイメージがあります。

**宅間** まず働いて仕事を覚え、会社や地域の人たちとなじんでいきたいと考えています。結婚については、まだイメージできていません。生活が安定した30歳ぐらいになって結婚できたらいいなと思っています。それまでは誠意を持って仕事をやっていきたいと思っています。

**小嶋** 育休や産休などの制度を利用し、結婚しても、子育てをしっかりとやりながら教師を続けていきたいと思っています。夫婦が共働きで、お互いに自立しているような生活をしていけたらいいなと思っています。

### 最後に、4月からの意気込みを！

**所長** みなさんからは「仕事」「働くこと」を中心にお話を伺ってきました。最後に、4月から社会人になることへの意気込みについて、お伺いします。

**小嶋** 教師を続けていきたいと思えるよう、いろんな人や物と豊かに関わることでできる子どもを育てていきたいです。子どもがどのように成長していくかが楽しみです。子どもたちに思い出を与えられるような教師になりたいと思います。

**國光** 中学校の野球部では「勝つための野球」で苦しかった思いがありましたが、高校では勝てなかったけど、「常笑」をモットーにがんばってきました。子どもにも笑顔で過ごせる環境づくりをしていきたいと思っています。また、自分自身も笑顔を大切にしたい教師になりたいと思います。

**宅間** お客さんに「おいしい」「ありがとう」と言ってもらえるよう、自分の責任をしっかりと果たしていきたいです。

**小椋** 「自分に何ができるのか？」をしっかりと見極めながら仕事をして、キャリアアップをめざしていきたいです。

**所長** ありがとうございます。みなさんが、仕事や自身の生活について、様々な希望や思いをお持ちであるということがよく分かりました。

自分自身の思いを大切にしながら、長期的視点に立ってライフプランニングをしていってほしいと思います。みなさんの活躍を楽しみにしています。

### ..... 座談会を終えて .....

仕事と家庭を両立させて活躍している人がお手本として家族などの身近なところにいることが、若い人のライフプランをより明確にしていると感じました。今後、仕事を続けていくうえでも、それぞれの職場でお手本となる人に出会えることが大事だと思います。

また、男性も女性も、将来結婚したら夫・妻ともに働き、育児や家事も協力し合っていきたいと語ってくれたのが印象的でした。今、社会全体で子育て支援や仕事と生活を両立するための取組が進められています。男女ともに育児休業や短時間勤務など、子育て期の働き方を選択することができれば、今より子育てができる男性も、仕事を続けられる女性も増えると思います。

若いみなさん、制度やしぐみを理解して、将来を見据えて、様々な選択肢の中から自分たちに合った働き方を選んでいってください。

これからの人生の様々な場面で、男女共同参画センターはみなさんを応援していきます。



滋賀県立男女共同参画センター  
所長 池田美幸



滋賀大学  
4回生 國光祐平さん



滋賀大学  
4回生 小嶋瑞穂さん



滋賀県立大学  
4回生 小椋樹里さん



聖泉大学  
4回生 宅間克成さん



# 若者のための男女共同参画セミナー

## ～男女の対等なパートナーシップについて考える～



県立男女共同参画センターでは、11月25日に大学生の企画・運営による男女共同参画セミナーを開催しました。神戸市看護大学教授の高田昌代さんを講師としてお招きし、デートDVと男女の対等なパートナーシップについてのお話の後、学生による交流会が行われました。恋愛のメリット・デメリットについて話し合ったり、デートDVを受けている友だちから相談を受けた際に、どのような言葉がけをするかについて話し合いました。

### 〈神戸市看護大学 教授 高田 昌代さんより〉

友だちから相談を受けた時は、「心を持って聴くこと（批判しない）」「継続して聴く（フォローアップが大切）」「私は、あなたが心配といったメッセージを伝える」「彼（彼女）のためでなく、まず自分を大切にすることというのを伝える」といったことが大切です。

また、DVがおこる背景として、伝統的な性別役割分業社会や男女の役割期待があります。

従来の社会通念や固定観念では、「女性は可愛く気が利いて、多少控えめが良い」「男性は判断力があって少々引っ張っていくくらいの強引さが必要」といった考え方が根強く、このような状況のため、女性がDVの被害を受けやすい傾向にあります。相手より力をもっている人は、自分の力に気づきにくい。力をもっている者は、その力が支配（マイナス面）の方向に動いていないかを考える必要があります。

自分の心や身体、思いをまずは大切にするとともに、相手を自分と同じように尊重することが大切です。自分の中で、人を支配していないかどうかを常に考えて欲しいと思います。

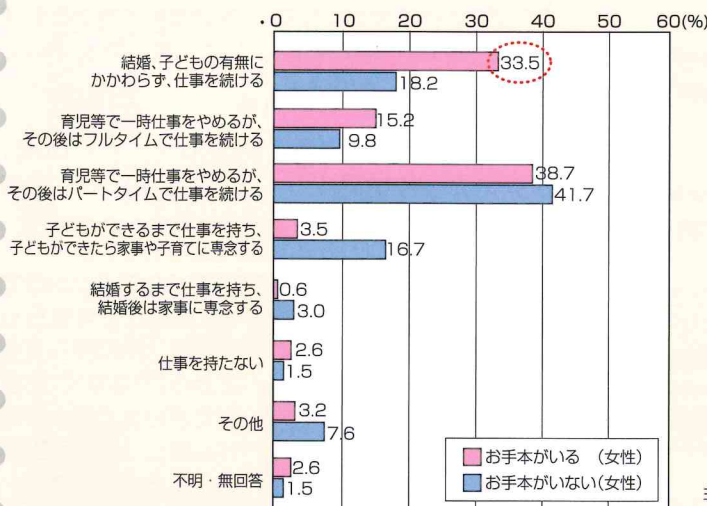
参加した大学生からは、「自分を大切にしたい気持ち、相手を思いやる気持ちを忘れずに、恋愛をしていきたいと思った。」「多くの大学生に聞いてほしい内容だった。」といった感想を聞くことができました。

## 滋賀県の若者への意識調査から

県では、平成23年度に県内の20歳代の男女を対象に、男女共同参画に関する意識調査を実施しました。現代の若者は仕事や生活に対して、どのような思いや考えをもっているのでしょうか。意識調査結果の一部をご紹介します。

### ★仕事と家庭の両立のお手本がいる女性の方が継続就労を選択

●「仕事と家庭を両立し、社会で活躍するためのお手本となるような人物」がいる女性の方が、いない女性に比べて継続就労を選択する割合が高くなっています。

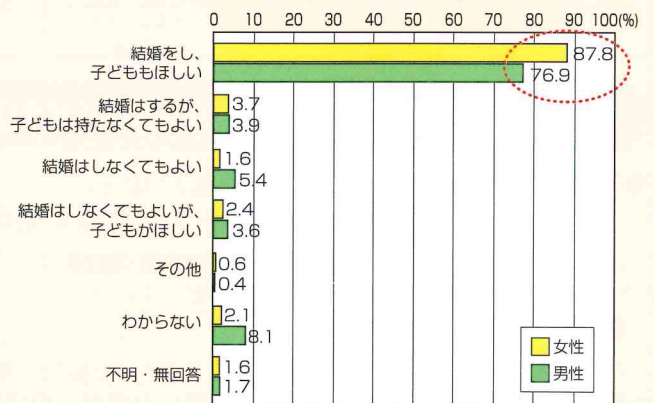


●「若年者の男女共同参画に関する意識調査」(平成23年度滋賀県実施)の詳細については、次のホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.shiga.lg.jp/c/danjo/ishiki-chosa/index.html>

●滋賀県男女共同参画審議会では、「若年者の男女共同参画に関する意識についての検討結果」を平成24年6月に取りまとめています。詳しくは次のホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.shiga.lg.jp/shingikai/danjo-shingikai/jakunensya/jakunensya.html>

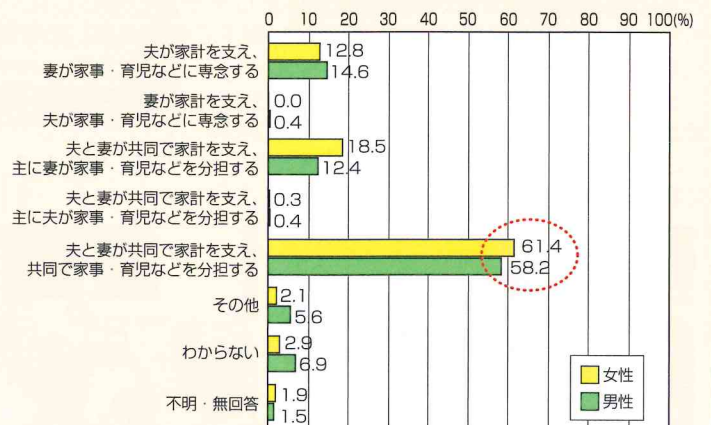
### ★男女とも、多くが「結婚をし、子どももほしい」を希望

●「結婚」「子ども」についての考え方を聞いたところ、女性の87.8%、男性の76.9%が「結婚をし、子どももほしい」と回答しています。



### ★結婚後の男女の役割分担として、「夫婦が共同で家計を支え、家事・育児も分担する」が最多

●結婚後の男女の役割分担について聞いたところ、「夫と妻が共同で家計を支え、共同で家事・育児などを分担する」が男女ともに最も多くなっています。





※G-NET しが推進員とは…

男女共同参画センターの講座修了生など、地域の男女共同参画の推進に関わるリーダーです。

# こんにちは、G-NETしが推進員です!

## 「伝えたい!」ミニフォーラム ～「日本女性会議2012仙台」をふり返って～

2012年10月26日より3日間にわたって、日本女性会議が仙台で開催されました。その会議に滋賀県から参加し、強い感銘を受けた有志のみなさんがミニフォーラムを開催しました。フォーラムでは、女性会議参加者からの報告会、京都橘大学名誉教授の鎌田明子さんを招いてのミニ基調講演、参加者によるフリートークが行われました。

### 〈ミニフォーラムを終えて〉

歴史的な大震災と原発事故を経験した今、私たちは、今後も続く被災地の人々の困難に心を寄せながら、あらゆる弱い立場の存在への配慮と支援を大切にする真に豊かな社会を構築するために、「仙台宣言」にもある、女性自身が「きめる」こと、女性自ら「うごく」こと、責任を果たさなければならないと痛感しました。(ミニフォーラム世話人会より)



ミニフォーラムでの様子

## 「被災地から発信! 女性の力が地域を変える」さんかく塾【エキスパート編】 講師 NPO法人イコールネット仙台 代表理事 宗片恵美子さん

2月10日(日)には、滋賀県立男女共同参画センター主催のさんかく塾【エキスパート編】が開催されました。宗片恵美子さんの講演につづく交流会で、ミニフォーラム世話人会から、ミニフォーラムの様子を伝えていただきました。交流会にも参加された宗片さんからは、次のメッセージをいただきました。

### 〈NPO 法人イコールネット仙台代表理事 宗片恵美子さんより〉

防災に直結しなくても「地域を変えなければならない」という課題意識はあるはずです。その中で、女性がどう関わっていくかが課題なのです。リーダーシップというものは一人居てとるものではなく、たくさんの女性が連帯し、みんなで育てていくものです。そのためには、女性自身も力をつけることが大切です。女性たちにも責任があるということを実感し、男性と対等に発言できる力を身につけること、エンパワーメントしていくことが重要です。

みなさんの後に続く人は必ず現れます。あきらめずに活動を続けていきましょう。



宗片さんを囲んでの交流会

## 市・町から発信! こんな取組を見つけました!

### ◆豊郷町 りんぽかんフェスティバル! 「イクメンパパのもっと子育てを楽しもう!」

平成24年9月23日(日)に、平成24年度滋賀県立男女共同参画センター「さんかく協働講座」を豊郷町隣保館で開催しました。豊郷町からの報告を紹介します。

この協働講座では、「イクメン～子育てを楽しむパパ～」をテーマに、男性も育児休業を積極的に取得し、子育てを楽しみながら自分自身もより成長することを目的として開催しました。

会場となった隣保館デイルームには、30組以上の家族が参加されました。ファザーリング・ジャパン滋賀のメンバーによる講演や絵本の読み聞かせ、バルーンアートなど、若いお父さんも子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしました。

講演では、子どもとのかかわりや家庭の大切さをお話いただきました。絵本の読み聞かせでは、身体を動かしたり声を出したりしながら、表現のおもしろさを親子で楽しみました。また、親子で気軽に楽しめる活動として、バルーンアートを体験しました。

地域行事の参加に消極的だった若いお父さんたちでしたが、今回の講座は参加しやすく、男女共同参画について関心を持ってもらえたようです。

この取組をきっかけに、若いお父さんたちが、子育てに興味をもってもらえればと思います。



## 男&女 ア・ラ・カルト

### ～セグロセキレイの不思議な習性～

セグロセキレイという鳥の社会では、親は子どもをオスとメスで区別するらしい。巣立ったヒナがある程度大きくなると、メスは先に親のなわばりから追い出される。オスはより長い間、食事のめんどうを見てもらえる。

なぜか?

・なわばりをつくって守るのは主にオスなので、親は強いオスをつくるのが、自分の血を濃く子孫に伝えていくことになる。

といったことが理由だと考えられています。

人間社会では男女共同参画社会の実現に向けて取り組みが進んでいます。鳥と違って素晴らしい「知恵」を持った人間ですから、「男だから」「女だから」ではなく、生まれてきた全ての人が幸せに暮らせる社会が実現できるはずですね。



《参考文献》鳥のおもしろ私生活



# 滋賀県立男女共同参画センター(G-NETしが)事業のご案内

## ★女性のためのチャレンジ相談★ 無料相談

専門の相談員が起業やキャリアアップ、NPO活動などチャレンジしたい女性へのアドバイスや情報提供などを行います。(要予約)

〈相談日〉 毎月第2木曜日 9:00～、10:00～、11:00～  
 毎月第4土曜日 13:30～、14:30～、15:30～  
 予約受付電話：TEL 0748-37-3751

※無料託児有り(要予約)

## ★男女共同参画相談室★ 無料相談

「女だから・・・男だから・・・」と差別された。夫や妻、パートナー、恋人からの暴力、夫婦間の問題、セクハラ・パワハラなど、一人で悩まないで、まずは、お電話下さい。

◆相談専用電話 **0748-37-8739** 秘密は厳守します。

◎総合相談・カウンセリング  
 火・水・金・土・日曜日 9:00～12:00 13:00～17:00  
 木曜日 9:00～12:00 17:00～20:30

◎男性相談(面談)  
 土曜日 13:00～17:00

◆法律相談(要予約) ※無料託児有り(要予約)

## ★滋賀マザーズジョブステーション★ 無料相談

就労に向けたカウンセリングや仕事と子育ての両立支援相談をはじめ、ハローワークマザーズコーナーもありますので、ぜひお気軽にご利用ください。

※祝日も相談できます(ハローワークを除く)  
 ※相談の際の無料託児有り(予約不要)

◆総合受付 0748-36-1831  
 ◆利用時間 9:00～17:00  
 ※ハローワークマザーズコーナー(センター休所日、祝土日を除く)  
 [昼休憩 12:00～13:00]

## ★G-NETシネマ★ 参加無料

～毎月1回上映しています～  
 詳しい内容はホームページで!

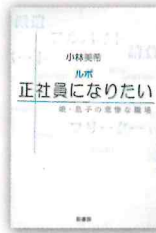
◎小学生低学年以下は保護者同伴のこと。 ※無料託児有り 7日前までに要予約



JR近江八幡駅下車南口より500m(徒歩10分)  
 または近江八幡駅南口から近江バス  
 『男女共同参画センター前』下車

## ★図書・資料室から★

～若い人の生き方、結婚、子育て、仕事について～



『ルポ 正社員になりたい  
 娘・息子の悲惨な職場』

小林美希 著  
 影書房 (366.8円)  
 バブル経済崩壊後から続く不況と労働市場の規制緩和、就職超氷河期といわれ、働く場を得るのも大変な状況の中、非正規雇用として働く人々の声を聞く。



『働く君に贈る25の言葉』

佐々木常夫 著  
 WAVE出版 (366.3円)  
 これから社会に出る若い人たちへ、今、頑張っている人たちへ。失敗も成功も経験し苦難を乗り越えた今だからこそ伝えたい。佐々木常夫さんの、強さの根底にある優しい言葉の数々。



『震災婚』

震災で生き方を変えた女たち  
 ライフスタイル・消費・働き方』  
 白河桃子 著  
 ディスカパートウエンティワン(367.2円)  
 東日本大震災後、女性たちの考え方に変化が生じた。恋愛や結婚、離婚、出産などが増加したという。被災後の女性たちの心の変化を追い、震災が日本人の心に与えた影響を考える。



『若者の介護意識』

親子関係とジェンダー不均衡』  
 中西泰子 著  
 勁草書房 (369.2円)  
 ライフスタイルの多様化、女性の就労、少子高齢化など社会の変化は介護のありかたも大きく変化する。子世代は親への介護をどのように考えているのかをジェンダーの視点で読みとる。

## 図書・資料室の利用案内

“G-NETしが”の図書・資料室には、多くの書籍・資料をご用意しております。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

■貸出  
 本は一人15冊まで(3週間)  
 ビデオは一人2本まで(1週間)

■開室時間  
 午前9:00～午後5:00

■休室日  
 月曜日・祝休日の翌日・年末年始・施設点検日

## G-NETしが

滋賀県男女共同参画情報誌  
 vol.24 2013年 春号

発行日/平成25年3月  
 編集・発行/滋賀県立男女共同参画センター  
 〒523-0891

滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4  
 TEL 0748-37-3751  
 FAX 0748-37-5770  
 E-mail ct30@pref.shiga.lg.jp  
 H P http://www.pref.shiga.lg.jp/c/g-net/

【開所時間】午前9時～午後9時  
 【休所日】月曜日・祝休日の翌日  
 年末・年始・施設点検日